

2009年1月28日

全国大学国語教育学会

2009年度 学会通信 第3号

全国大学国語教育学会事務局

理事長 吉田裕久

寒冷の候、学会員の皆様にはご健勝のことと存じます。

昨年10月に開催されました第117回愛媛大会は、280名を超える方々にご参加いただき、盛会となりました。大会事務局のご尽力に、感謝申し上げます。また、学会の事業として取り組むテキストの刊行も3冊目に進んでいます。

今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

#### ◆2009年度第2回総会議事録（第117回愛媛大会）

議事に先立って、慣例にしたがって、議長に前回大会開催地区の東北地区理事小川雅子氏（山形大学）を選出した。

#### I 議事

##### 1 愛媛大会準備状況等

愛媛大会実行委員長の三浦和尚氏（愛媛大学）から、280名の参加があり、盛会となったことの報告とお礼が述べられた。

##### 2 次回大会（東京大会）開催計画について

大熊徹氏（東京学芸大学）から、スタッフの紹介があった。

##### 3 北海道地区理事の交代について

理事長の吉田裕久氏（広島大学）から、北海道地区理事の比良輝夫氏（北海道教育大学）のご逝去と、これまでの前北海道地区理事清野隆氏（北海道教育大学）の辞任・退会、それにとまなう比良氏選出の経緯について説明の後、再入会された清野氏を再度選出することが提案され、承認された。なお、清野氏が辞退された場合の理事選出については理事長に一任することも併せて承認された。

##### 4 『国語科教育』第67集編集状況等

編集長の寺井正憲氏（千葉大学）から、下記の点について報告があり、承認された。

- ・研究論文22本、実践論文1本、合計23本の投稿があり、研究論文4本、研究資料1本の掲載、修正再審査1本という審査結果となった。
- ・書評については、前号（第66集）からの引き継ぎで3冊、新たに2冊を取り上げる。
- ・第68集の編集長に藤森裕治氏（信州大学）、副編集長に村井万里子氏（鳴門教育大学）を選出した。

## 5 『国語科教育』掲載論文のリポジトリへの重複登録について

吉田理事長から、学会誌掲載論文のCiNii（国立情報学研究所）登録の経緯と著作権はあくまで学会にあることが確認された後、会員の所属大学附属図書館等によるリポジトリへの重複登録を許可する旨の提案がなされ、承認された。また、重複登録にあたっては、特に学会事務局の許可を必要としないものとすることも承認された。

## 6. その他

なし。

## II 報告

### 1 各部門等報告

#### (1) 研究部門

研究部門担当常任理事の塚田泰彦氏（筑波大学）から、口頭で下記の点について報告がなされた。

- ・『国語学力調査の意義と問題』の会員への優待販売方法の検討について。
- ・今後の課題研究のテーマについて。次回で最後となる「国語科教師の実践的力量をどう育むか」以降のテーマを大会2日目に開催される研究部門会議で決定する。
- ・今後の公開講座について。今回は、「伝統的な言語文化、古典」を中心とした教材研究の方法をテーマとする。教科書研究は、2回目に各社の教科書編集長をお呼びして行う計画があるが、検定の都合で、2回分他のテーマでの公開講座が間に入る。

#### (2) 広報部門

広報部門担当常任理事の松山雅子氏（大阪教育大学）から、学会の英文ホームページの作成に関して、学会誌掲載論文の題目翻訳の進捗状況が報告された。

#### (3) テキスト委員会

テキスト委員会担当常任理事の世羅博昭氏（四国大学）から、これまでのテキストの刊行状況および『新たな時代を拓く 中学校・高等学校国語科教育研究』の編集状況について報告があった。

### 2 今後の学会開催について

吉田理事長から、今後の学会開催計画について、下記のような報告があった。

- ・2010年 第118回東京大会（東京学芸大学）：5月29日（土）、30日（日）  
第119回徳島大会（鳴門教育大学）：10月30日（土）31日（日）
- ・2011年 第120回京都大会（京都教育大学）：5月28日（土）、29日（日）（予定）  
第121回高知大会（高知大学）：日程未定
- ・2012年 第122回大会：開催地未定 第123回富山大会（富山大学）：日程未定
- ・2013年 第124回青森大会（弘前大学）：日程未定 第125回大会：開催地未定

### 3 その他

#### (1) 研究賞について

常任理事の有澤俊太郎氏（上越教育大学）から学会賞を設ける計画の構想について、下記のような説明があった。

- ・名称：全国国語教育学会優秀論文賞

- ・趣旨：学会誌に掲載された論文を対象にして、優秀論文を選定する。
- ・方法：選出組織等については、今後検討する。

(2) 『国語科教育』巻末掲載の「学会入会のご案内」の変更について

吉田理事長から、入会規定の第4条の変更にともない、「学会入会のご案内」における院生の例外規定について、削除する旨が報告された。

(3) 学会顧問長谷川孝士氏のご挨拶

元理事長で学会顧問の長谷川孝士氏から、ご挨拶があった。

以上

◆第118回東京大会のご案内（第1次）

東京大会事務局実行委員長 大熊 徹（東京学芸大学）

来年度春に開催される東京大会について、大会事務局からご案内いたします。

- 第118回大会は、2010年5月29日（土）、5月30日（日）に東京学芸大学にて開催いたします。

編集委員会、常任理事会は、前日の5月28日（金）「パレスホテル立川」（JR中央線・立川駅徒歩5分）にて行います。なお、編集委員会、常任理事会、理事会の議事案内、出欠確認は学会事務局からご連絡いたします。

- 学会参加については、事前申し込みとなります。

（JTB西東京支店より参加申込書等が、学会員に郵送されます。3月末予定。）

- 大会2日間の概要（予定）

会場：東京学芸大学（2日間とも）

<第1日目 5月29日（土）>

午 前：自由研究発表（南講義棟）

昼：理事会（20周年記念飯島同窓会館2階会議室）

午 後：総会（芸術館）

パネルディスカッション：テーマ「文学教育の可能性を問う」

（芸術館）

講演 山田有策氏（東京学芸大学名誉教授）

（芸術館）

懇親会＝パレスホテル立川（学内からのバス利用、または立川駅徒歩5分）

<第2日目 5月30日（日）>

午 前：課題研究発表：テーマ「国語科教師の実践的力量をどう育むか(3)」

（芸術館）

午 後：自由研究発表（南講義棟）

公開講座：「文学教育教材研究の方法（1）」

—伝統的言語文化・古典の教材研究の方法—

（自由研究発表との同時開催）

※使用教室等、今後一部変更があるかもしれませんが、ご了承ください。

◆第118回 東京大会・自由研究発表者の募集について

1. 募集区分

自由研究発表

2. 発表等の申し込み手順

(1) 往復はがきに次の事項をご記入の上、お願いいたします。

- ①発表区分 自由研究発表
- ②発表題目（申し込み後の変更は不可）
- ③氏名（ふりがなを必ずつける）
- ④所属（職名，電話番号，メールアドレス）
- ⑤住所，電話番号，緊急時連絡先（携帯電話）

\*返信はがきに，自分宛の郵便番号，住所，氏名を必ず記入して下さい。

(2) 申し込み先(東京大会事務局)

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1  
東京学芸大学 日本語・日本文学研究講座 中村和弘 研究室宛

(3) 研究発表申し込み締め切り

2月26日(金) 必着 締め切り後は受け付けません。

(4) 発表要旨集の原稿締め切り

4月16日(金) 必着 締め切り後のものについては要旨集が白紙となります。

3. 大会全般についての問い合わせ先（できるだけメールにてお問い合わせください。）

千田洋幸 東京学芸大学（研究室）  
TEL& FAX 042-329-7253  
E-mail chi\_da\_2010@yahoo.co.jp

中村和弘 東京学芸大学（研究室）  
TEL& FAX 042-329-7252  
E-mail nakamura@u-gakugei.ac.jp

◆『国語科教育』第68集 投稿募集について

第68集 編集委員長 藤森裕治

下記の要領により、『国語科教育』第68集の原稿を募集いたします。

募集要領は学会ホームページにも記載されております。

1. 投稿論文は、2010年3月1日（月）から3月31日（水）（消印有効）までの期間に受け付けます。
2. 原稿の送付先は下記の通りです。  
〒739-8524 東広島市鏡山一丁目1番1号  
広島大学大学院教育学研究科国語文化教育学講座内  
全国大学国語教育学会事務局
3. 封書にはかならず「投稿原稿在中」と朱書き書留で郵送してください。
4. 原稿は、4部（コピー可）送付してください。  
（1）そのうちの1部には、題名のあとに氏名を記し、論文の最末尾に（ ）をつけて所属を、行をかえて原稿発送年月日を、それぞれ1行ずつ取って記してください。  
また、その論文の前に、氏名・所属・連絡先を明記した用紙を添付してください。  
（2）あとの3部については、氏名・所属等、書き手を特定できる情報は書かないでください。
5. 原稿は、原則としてワープロまたはパソコンで打ち出し、フロッピーを添えて送ってください。その際、フロッピーに機種名・ソフト名を書き添えてください。（例：「一太郎2007」）
6. 原稿は未発表のものに限ります。ただし、口頭発表やプリント類の場合は、この限りではありません。
7. 募集の枠を「研究論文」「実践論文」「資料」の三つとしますので、どの枠に応募したものであるかがわかるように、そのことを題名の前に明記しておいてください。  
ただし、投稿論文の採択の枠付けについては、編集委員会におまかせください。
8. 図表などの類は、本文の中に含めて計算し、本文内に該当箇所を明示してください。  
なお、縮小する場合は、読者が判読できないなどということがないように、8割以上の縮小率で収めてください。また、「注」は本文と同じ書式でそろえてください。

付記

- （1）引用文献、参考文献は、原稿末尾に「注」で明記してください。
- （2）原稿の返却はいたしません。控えをとっておいてください。
- （3）原稿の郵送は、書留でお願いします。
- （4）連続掲載は、原則として2回までとなっています。

## <参考>

### 『国語科教育』投稿要領

- 1 論文原稿は未発表のものに限る。ただし、口頭発表、プリントの場合はこの限りでない。
  - 2 論文原稿は、縦書きまたは横書きで原則としてワープロを使用する。
  - 3 編集委員会において特に枚数を指定するもの以外の論文原稿は、原則として400字詰原稿用紙ほぼ40枚（8ページ分）以内とし、1ページあたりの字数・行数を次のようにする。
    - (1)横書きの場合  
23字×44行×2段（1ページ 2,024字、ただし最初の1ページは、題目・氏名のスペースとして7行2段をとる。）
    - (2)縦書きの場合  
33字×31行×2段（1ページ 2,046字、ただし最初の1ページは、題目・氏名のスペースとして7行2段をとる。）
- \*引用および注の文字ポイントは本文と同じとする。  
ただし、図表についてはこの限りではない。
- 4 論文原稿は4部（複写でよい）送付するものとする。原稿は原則として返却しない。
  - 5 原稿は、氏名、所属、連絡先を付記し、全国大学国語教育学会事務局に送付するものとする。
  - 6 投稿論文は、上期においては8月1日から8月31日までの期間、下期においては3月1日から3月31日までの期間に受け付けるものとする。

#### ◆事務局からのお知らせとお願い

#### ■学会ホームページのパスワード

学会ホームページで「総会議事録」を閲覧する際、パスワードの入力を求められます。「zenkokudaigaku」と入力してください（以前から変わっていません）。

#### ■2010年度にかけてのおおよその学会活動予定

- 3月6日（土） 常任理事会（於：名溪会館）
- 3月 編集委員一部改選
- 3月末 学会誌論文投稿締め切り
- 3月末 『国語科教育』第67集発行
- 5月29日（土）・30日（日） 第118回東京大会（東京学芸大学）  
（5月28日編集委員会・常任理事会 5月29日理事会）

- 6月末 2010年度「学会通信」第1号発行 会費納入
- 8月 編集委員一部改選
- 8月末 学会誌論文投稿締め切り
- 9月末 2010年度「学会通信」第2号発行
- 9月末 『国語科教育』第68集発行
- 10月30日(土)・31日(日) 第119回徳島大会(鳴門教育大学)  
(10月29日編集委員会・常任理事会 10月30日理事会)
- 11～2月 理事選挙 理事長選挙 常任理事選挙(下記参照)
- 1月末 2010年度「学会通信」第3号発行
- 3月末 学会誌論文投稿締め切り
- 3月末 『国語科教育』第69集発行

■2010年度には、理事選挙が行われます。選挙の手順についてお知らせいたします。

第1ステップ<全国理事・地区理事の選出>

- 11月半ば 「理事の選挙について」発送(10月までの会員名簿から→全会員へ)
- 12月初旬 投票締切
- 12月半ば 選出者あてのお知らせ発送

第2ステップ<理事長の選出>

- 1月初旬 「理事長の選挙について」発送(新「理事名簿」を同封→新理事へ)
- 1月半ば 投票締切

第3ステップ<常任理事の選出>

- 1月下旬 「常任理事の選出について」の発送(新「理事名簿」を同封→新理事へ)
- 2月初旬 締切
- 2月半ば 「常任理事の依頼について」の発送
- 3月半ば 「新学会役員の承認について」

■学会費納入のお願い

会費未納の方には、宛名ラベルに会費請求金額を記入するとともに、郵便振替用紙を同封いたしました。ご確認いただき、納入をお願いいたします。

学会費未納3年以上の会員の方は、会員資格を失うという措置をとらせていただいております。また、今年度分が未納となった場合、学会誌の発送を翌年度より停止いたします。会の運営は会費によって支えられています。ご協力をお願いいたします。

なお、行き違いでご納入いただいた場合、失礼の段どうかお許し下さい。

郵便振替口座番号	01370-4-70223
加入者名	全国大学国語教育学会

◆新入会員の紹介（2009年10月16日承認）

個人情報保護のためPDF版では  
削除しました。